

ステージごとの研修目標（身につけたい資質・能力）【教諭】

平成22年度

※ゴシック体は、行動規準表の文言から抽出した。

評価区分	評価の着眼点	ステージI（初任者～）	ステージII（5年目～）	ステージIII（10年目～）	ステージIV（20年目～）
学習指導	指導計画の立案・実施	指導計画にしたがい、適切に実施している。	学習指導要領に基づき、学習の順次性を考慮して指導計画を立案し、適切に実施している。	学習指導要領や学校の指導方針に基づき指導計画を立案し、適切に実施している。	学習指導要領や学校の指導方針に基づき指導計画を立案し、適切に実施するとともに、学校の学習指導上の諸課題を把握し、指導計画の改善を行っている。
	学習指導案の作成	学習指導案の一般的な形式を理解し、授業の流れをイメージできるように、学習指導案を作成している。	身につけさせたい力やねらいがわかり、評価規準や評価計画を明らかにした学習指導案を作成している。	目標、授業、評価を関連付け、評価規準や評価計画、評価方法を明らかにした学習指導案を作成している。	目標、授業、評価を関連付け、評価規準や評価計画、評価方法を明らかにした学習指導案を作成している。
	教材研究・指導方法の工夫	授業のねらいを明確にし、教材・教具を工夫するなど教材研究をして授業を行っている。	授業のねらいを明確にしたり、児童生徒の実態を踏まえたりするなど、適切な教材研究をして授業を行っている。	授業のねらいを明確にし、児童生徒の学習状況に即して教材の工夫を行っている。	授業のねらいを明確にし、児童生徒の学習状況に即して教材の工夫を行っている。
	児童生徒の学習状況の把握	児童生徒の理解度や反応を見ながら授業を行っている。	児童生徒の言動に対して適切に対応をするなど、児童生徒の理解度や反応をみながら授業を行っている。	児童生徒の反応や言動の真意を読み取り、指導過程を修正するなどの適切な対応をしている。	児童生徒の反応や言動の真意を読み取り、指導過程を修正するなどの適切な対応をしている。
	話し方	声の大きさ、話す速さなど、話し方の基本技術を身につけている。	内容や目的に応じて、緩急、強弱を考慮するなど、話し方の基本技術を身につけていている。	話し方、表情、所作などを工夫し、場面によって適切に使い分けている。	話し方、表情、所作などを工夫し、場面によって適切に使い分けている。
	板書	板書計画を立て、筆順や見やすさを考慮し、丁寧に板書するなど、板書の仕方の基本技術を身につけていている。	書くべき内容を精選し、学習の流れがよくわかる板書計画を立てた上で、適切なタイミングで板書するなど板書の仕方の基本技術を身につけていている。	児童生徒の様子を観察し、児童生徒の理解や思考の展開を把握しながら、わかりやすい板書をしている。	児童生徒の様子を観察し、児童生徒の理解や思考の展開を把握しながら、わかりやすい板書をしている。
	発問	児童生徒の多様な意見を引き出す発問をしている。	児童生徒の思考を促す的確な発問をしている。	ねらいや学習方法に応じた主発問および機に即した補助発問をしている。また、発問に対する児童生徒の反応を授業の展開に生かしている。	ねらいや学習方法に応じた主発問および機に即した補助発問をしている。また、発問に対する児童生徒の反応を授業の展開に生かしている。
	わかる授業の展開	児童生徒に学力を身につけさせるためのわかる授業を心がけている。	児童生徒に学力を身につけさせるためのわかる授業を展開している。	児童生徒に学力を身につけさせるためのわかる授業を展開している。	児童生徒に学力を身につけさせるためのわかる授業を展開している。
	学習指導に対する理解と取組	学習指導要領や、学習指導と評価に関する基本的知識を身につけていている。	学習指導要領や、学習指導と評価に関する基本的知識を身につけて、指導に生かしている。	学習指導についての専門的知識を身につけ指導に生かしている。	学習指導についての専門的知識を身につけ指導に生かすとともに、学校の学習指導上の諸課題について、積極的に課題解決にあたったり、同僚に適切な支援、助言をするなどして校内の学習指導の向上に寄与したりしている。
	評価の工夫	評価規準に基づいた、適切な評価を実施している。	評価計画を立て、適切な評価を実施している。	児童生徒の学習状況に応じて評価を工夫し、学力の向上に生かしている。	児童生徒の学習状況に応じて評価を工夫し、学力の向上に生かしている。
児童・生徒指導	児童生徒との信頼関係の構築	児童生徒理解	日常的なやりとりから、児童生徒の性格、希望、悩み等を理解しようとしている。	児童生徒一人一人の情報を収集、分析するなど、児童生徒の性格、希望、悩み等を理解するための取組を行っている。	様々な情報に基づいて児童生徒一人一人の状況を的確にとらえ、適切な指導方針を立てている。
	信頼関係づくり・教育相談	カウンセリング・マインドをもつて、一人一人の理解を深めるかわりを作り、共感的、受容的に児童生徒に接している。	児童生徒が安心して相談できるよう工夫し、児童生徒の思いを理解しながら適切な助言をするなど、共感的、受容的に児童生徒に接している。	児童生徒からの悩みの相談に対し、児童生徒の状況を的確に把握した上で、問題解決への道筋を適切に助言・指導するなど適切に対処している。	
	児童・生徒指導への取組	児童・生徒指導の目的や学校の方針について理解し、児童・生徒指導に取り組んでいる。	児童・生徒指導の目的や学校の方針について理解し、児童・生徒指導に適切に取り組んでいる。	学校の課題・方針等をもとに、児童・生徒指導に積極的に取り組んでいる。	
	基本的生活習慣の指導	基本的生活習慣の育成を行っている。	基本的生活習慣の育成を適切に行っている。	基本的生活習慣やルール、マナーなどについて、積極的に指導している。	
	問題行動への対応	日頃から児童生徒の様子を観察し、指導の経過を記録しながら、問題行動の早期発見、迅速な対応を行っている。	日頃から児童生徒の状況や内面を理解し、指導の経過を記録しながら、問題行動の早期発見、迅速な対応を行っている。	指導の経過を記録しながら、問題行動の早期発見、迅速な対応を行っている。また、問題行動への背景と直接的な原因を的確に把握し、適切な指導を行っている。	
	特別活動・進路指導等への取組	特別活動、部活動、進路指導等の意義を理解し、指導に取り組んでいる。	特別活動や部活動、進路指導等の意義を理解し、適切に指導している。	特別活動や部活動、進路指導等の指導を積極的に行うとともに、同僚に適切な支援、助言をしている。	
家庭・地域・関係諸機関との連携	組織的対応	組織的対応の意義を理解し、児童・生徒指導にあたっている。	教職員間で児童生徒の情報を共有し、協力して児童・生徒指導にあたっている。	児童・生徒指導について、組織を活用し課題解決にあたっている。	児童・生徒指導について、組織を活用し課題解決にあたっている。
	家庭・地域・関係諸機関との連携	家庭との連携の重要性を認識し、連携を図っている。	家庭への情報提供に努めるなど、家庭との連携を図り、良好な関係を築いている。	家庭・地域・関係諸機関等と連携し、問題行動の予防や解決にあたっている。	家庭・地域・関係諸機関等と連携し、問題行動の予防や解決にあたっている。

評価区分	評価の着眼点	ステージI（初任者～）	ステージII（5年目～）	ステージIII（10年目～）	ステージIV（20年目～）
参画・経営	校務分掌への取組	校務分掌への取組	担当する校務分掌について、責任を自覚し、迅速・正確な処理をしている。	担当する校務分掌について、他の分掌や全体とのかかわりの中で自己の役割を理解し、迅速・正確な処理をしている。	校務分掌について、工夫や改善をして、積極的に取り組んでいる。
		報告・連絡・相談	校務を処理する上で、報告や連絡、相談を適切に行っている。	校務を処理する上で、報告や連絡、相談を適切に行っている。	校務を処理する上で、報告、連絡、相談を適切に行っている。
	学級学年経営・参画	学級経営	学級内での良好な人間関係づくりを行っている。	学級内での良好な人間関係づくりを行っている。	学級内での良好な人間関係づくりを行っている。
		学級活動の意義を理解し、学級（学年）集団の規律を維持し、組織的に活動させている。	学校教育目標や生徒の実態を踏まえ、学級（学年）集団の規律を維持し、組織的に活動させている。	学校教育目標や学校の指導の方針を踏まえ、他の教職員と連携を図りながら、積極的に学級経営を行っている。	学校教育目標や学校の指導の方針を踏まえ、積極的に学級経営を行うとともに、同僚に適切な支援、助言をしている。
		学年経営	学年主任や他の正副担任と協力しながら、学年経営に参加している。	他の学級や学年と協力しながら学年経営に参加し、課題を解決しようとしている。	学校の指導の方針を踏まえ、学年を経営または経営に参画している。
	学校経営への参画	学校経営への参画	各種委員会など校内組織での自らの役割を果たしている。	各種委員会など校内組織での自らの役割を自覚し、果たしている。	学校経営上の課題をもとに、その解決のために積極的に参画している。
	家庭・地域・関係諸機関との連携	家庭・地域・関係諸機関との連携	学級経営や教科についての理解を促すために、家庭に情報を提供している。	学級経営や教科についての理解を促すために、家庭に情報を提供したり、地域と連携・協力したりしている。	家庭・地域・関係諸機関等と連携・協力しながら、校務を処理している。
	意欲・態度	教育的愛情・熱意	児童生徒に教育的愛情を持って接している。		
		信念・熱意	正しい信念のもと、熱意をもって仕事に取り組んでいる。		
		人権尊重の精神	人権尊重の観点を重視し教育活動を行っている。		
		誠実・品位・公正、法令の遵守等	礼儀正しい態度で誠実に仕事に取り組んでいる。		
		公正	かたよりがない見方・考え方で公正に勤務している。		
	責任感・寛容性・協調性等	法令の遵守	職務・勤務の在り方を自覚し、厳正に勤務している。		
		責任感	責任を持って職務の処理にあたっている。		
		寛容性	異なる意見・立場を尊重し、職務にあたっている。		
		協調性	同僚と協調して職務にあたっている。		
	研修に対する意欲	研修	自己の能力向上のために、研究と修養に取り組んでいる。		